

令和7年度

「ぎふ田んぼの学校」を実施しました

(東濃農林事務所)



☆目的	田んぼの役割等についての学習会や営農体験を実施することにより、将来を担う子ども達に農業・農村の持つ多面的機能の大切さを伝え、農村資源の適正な保全管理への理解を深めてもらうことを目的としています。
☆概要	<p>時 期：令和7年5月～10月 ※計7回</p> <p>場 所：瑞浪市立土岐小学校、瑞浪市立稲津小学校およびJA体験農場、稲津小学校付近の田んぼ</p> <p>内 容：・「農業・農村のいろいろな働き」(冊子)と一緒に読んで学習 ・簡易模型を使った田んぼの洪水調節機能の実験 ・農地の持つ多面的機能について、クイズ形式で復習</p> <p>参加者：延べ275人</p> <p>感 想：・大雨が降った時に田んぼに貯められる水の量が多いことにびっくりした。 ・米作りの大変さが分かった。</p>

☆状況写真



学習会（農地の持つ多面的機能）



学習会（洪水調整機能の実験）



田植え体験



稲刈り体験